

2 主要業種の動向

(1) 鉄鋼業

- ① 生産（付加価値額ウェイト981.1 生産19業種中3位）
2021年の生産は99.6で、前年比16.2%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、H形鋼、ブリキ・ティンフリースチールなどが低下したが、
鉄系熱間鍛工品、特殊鋼熱間圧延鋼材などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1071.6 出荷19業種中3位）
2021年の出荷は96.1で、同16.5%増と4年ぶりの上昇となった。
これは、鋼半製品、冷延広幅帯鋼などが低下したが、
特殊鋼熱間圧延鋼材、鉄系熱間鍛工品などが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト3458.7 在庫18業種中1位）
2021年の在庫は108.0で、同21.8%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、軌条・外輪、H形鋼などが低下したが、
鋼半製品、鋼帯などが上昇したことによる。

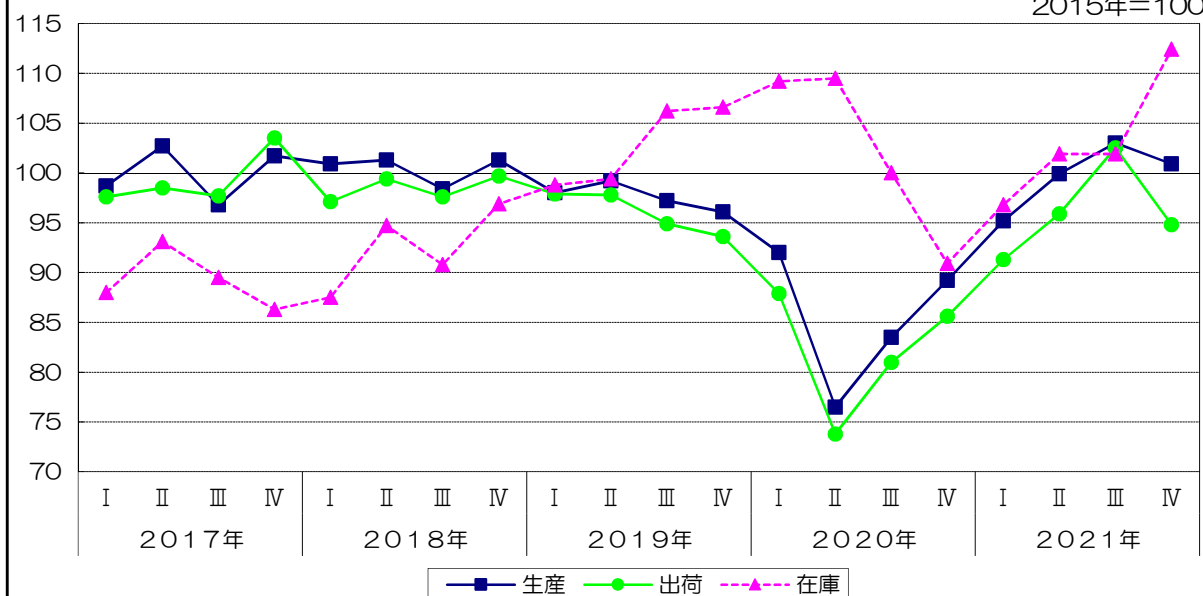
鉄鋼業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2015年=100

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2021年			
						I	II	III	IV
生産	100.2	100.5	97.2	85.7	99.6	95.2	99.9	103.0	100.9
前期(年)比	2.7	0.3	▲3.3	▲11.8	16.2	6.7	4.9	3.1	▲2.0
前年同期比	-	-	-	-	-	1.9	31.6	23.9	11.6
出荷	99.4	98.6	95.9	82.5	96.1	91.3	95.9	102.5	94.8
前期(年)比	1.8	▲0.8	▲2.7	▲14.0	16.5	6.7	5.0	6.9	▲7.5
前年同期比	-	-	-	-	-	2.7	30.7	28.6	8.8
在庫	86.0	96.2	105.9	88.7	108.0	96.8	101.9	101.9	112.4
前期(年)比	▲0.5	11.9	10.1	▲16.2	21.8	6.5	5.3	0.0	10.3
前年同期比	-	-	-	-	-	▲10.6	▲5.6	0.5	21.8

鉄鋼業の推移（季節調整済指数）

2015年=100



(2) 金属製品工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト501.5 生産19業種中8位）
2021年の生産は103.2で、前年比18.6%増と5年ぶりの上昇となった。
これは、鉄塔が低下したが、ガス湯沸器、
鋼管（バンディングロールで成形したもの）などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト287.3 出荷19業種中10位）
2021年の出荷は97.2で、同15.2%増と5年ぶりの上昇となった。
これは、飲料用缶、鉄塔が低下したが、
鋼管（バンディングロールで成形したもの）、ガス湯沸器などが
上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト656.3 在庫18業種中4位）
2021年の在庫は73.6で、同9.0%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、スチール・ステンレス製建具、ガス湯沸器が低下したが、
飲料用缶、金網などが上昇したことによる。

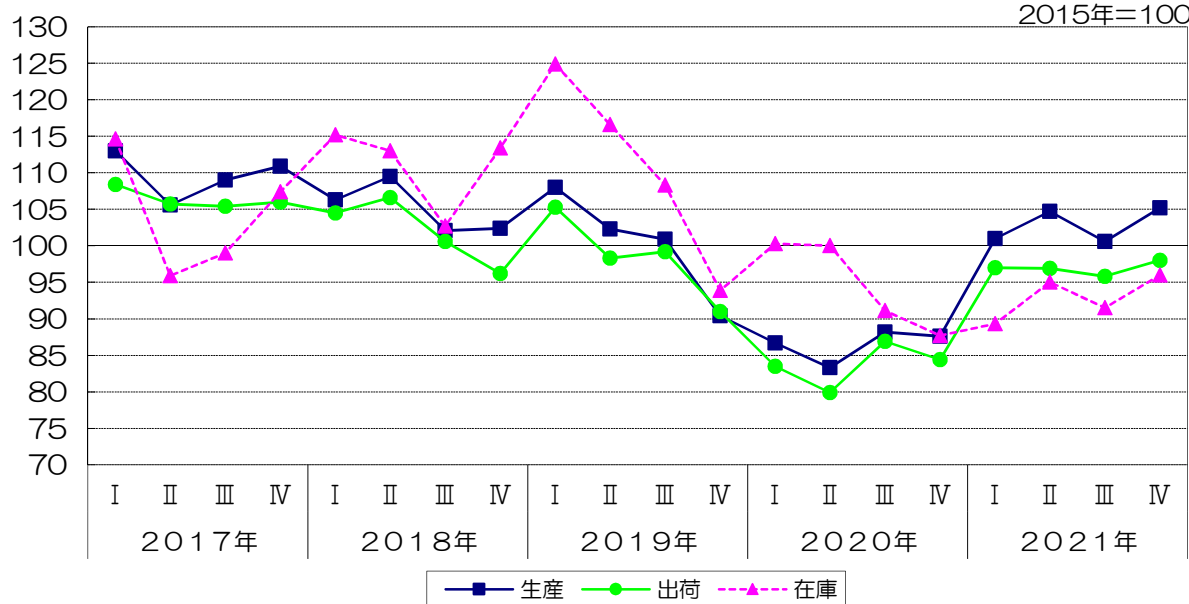
金属製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2015年=100

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2021年			
						I	II	III	IV
生産	109.4	105.3	99.6	87.0	103.2	101.0	104.7	100.6	105.2
前期(年)比	▲2.7	▲3.7	▲5.4	▲12.7	18.6	15.3	3.7	▲3.9	4.6
前年同期比	—	—	—	—	—	13.6	25.7	17.5	18.3
出荷	106.2	102.0	97.7	84.4	97.2	97.0	96.9	95.8	98.0
前期(年)比	▲5.1	▲4.0	▲4.2	▲13.6	15.2	14.9	▲0.1	▲1.1	2.3
前年同期比	—	—	—	—	—	12.6	21.4	13.8	13.5
在庫	89.2	93.5	75.1	67.5	73.6	89.3	95.0	91.5	96.0
前期(年)比	24.1	4.8	▲19.7	▲10.1	9.0	1.8	6.4	▲3.7	4.9
前年同期比	—	—	—	—	—	▲10.6	▲1.8	▲0.2	9.0

金属製品工業の推移（季節調整済指数）

2015年=100



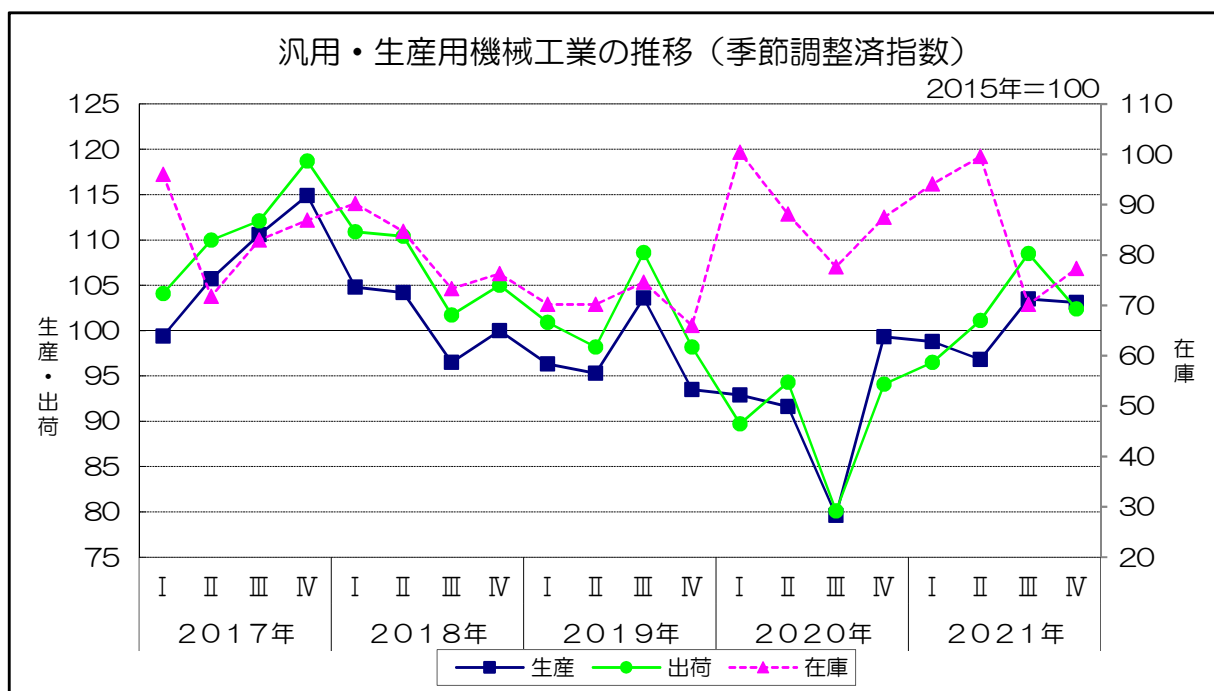
(3) 汎用・生産用機械工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト832.1 生産19業種中4位）
2021年の生産は100.8で、前年比11.3%増と4年ぶりの上昇となった。
これは、金型、フラットパネル・ディスプレイ製造装置などが低下したが、
半導体製造装置、バルブ・コックなどが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト551.1 出荷19業種中4位）
2021年の出荷は102.4で、同14.9%増と4年ぶりの上昇となった。
これは、フラットパネル・ディスプレイ製造装置、金型などが低下したが、
半導体製造装置、シヨベル系掘削機などが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト592.2 在庫18業種中6位）
2021年の在庫は77.0で、同14.8%減と2年ぶりの低下となった。
これは、冷凍・空調用冷却塔が上昇したが、
シヨベル系掘削機などが低下したことによる。

汎用・生産用機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2015年=100

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年				
						I	II	III	IV
生産	107.6	101.3	97.3	90.6	100.8	98.8	96.8	103.5	103.1
前期(年)比	8.2	▲5.9	▲3.9	▲6.9	11.3	▲0.5	▲2.0	6.9	▲0.4
前年同期比	-	-	-	-	-	8.4	3.3	32.9	4.4
出荷	111.0	107.0	102.0	89.1	102.4	96.5	101.1	108.5	102.4
前期(年)比	9.3	▲3.6	▲4.7	▲12.6	14.9	2.6	4.8	7.3	▲5.6
前年同期比	-	-	-	-	-	10.1	8.2	38.4	6.8
在庫	91.3	82.5	70.5	90.4	77.0	94.1	99.6	70.2	77.3
前期(年)比	▲15.9	▲9.6	▲14.5	28.2	▲14.8	7.5	5.8	▲29.5	10.1
前年同期比	-	-	-	-	-	2.1	18.3	▲15.8	▲14.8



(4) 電子部品・デバイス工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト364.0 生産19業種中12位）
2021年の生産は149.6で、前年比29.0%減と2年ぶりの低下となった。
これは、混成集積回路、線形回路などが上昇したが、
トランジスタが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト245.6 出荷19業種中11位）
2021年の出荷は158.5で、同37.1%減と2年ぶりの低下となった。
これは、混成集積回路、シリコンダイオードなどが上昇したが、
トランジスタが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト155.7 在庫18業種中13位）
2021年の在庫は83.6で、同38.5%減と2年連続の低下となった。
これは、線形回路が上昇したが、
混成集積回路、トランジスタが低下したことによる。

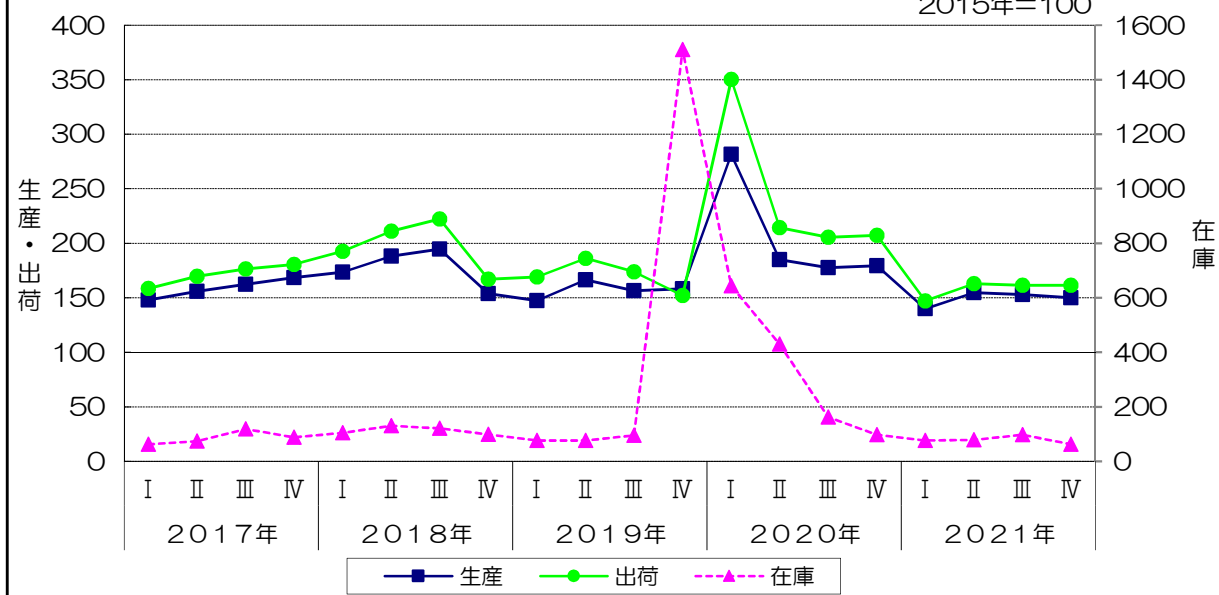
電子・デバイス工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2015年=100

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2021年			
						I	II	III	IV
生産	158.4	176.7	155.9	210.6	149.6	139.9	154.8	152.8	150.1
前期(年)比	59.0	11.6	▲11.8	35.1	▲29.0	▲22.0	10.7	▲1.3	▲1.8
前年同期比	-	-	-	-	-	▲55.3	▲14.4	▲13.2	▲14.0
出荷	170.7	196.8	168.9	252.0	158.5	147.2	163.0	161.4	161.3
前期(年)比	67.5	15.3	▲14.2	49.2	▲37.1	▲29.0	10.7	▲1.0	▲0.1
前年同期比	-	-	-	-	-	▲63.0	▲22.2	▲21.2	▲17.8
在庫	96.8	98.7	2085.8	136.0	83.6	76.5	78.6	97.1	62.4
前期(年)比	43.8	2.0	2013.3	▲93.5	▲38.5	▲21.3	2.7	23.5	▲35.7
前年同期比	-	-	-	-	-	▲88.7	▲82.3	▲38.7	▲38.5

電子部品・デバイス工業の推移（季節調整済指数）

2015年=100



(5) 輸送機械工業

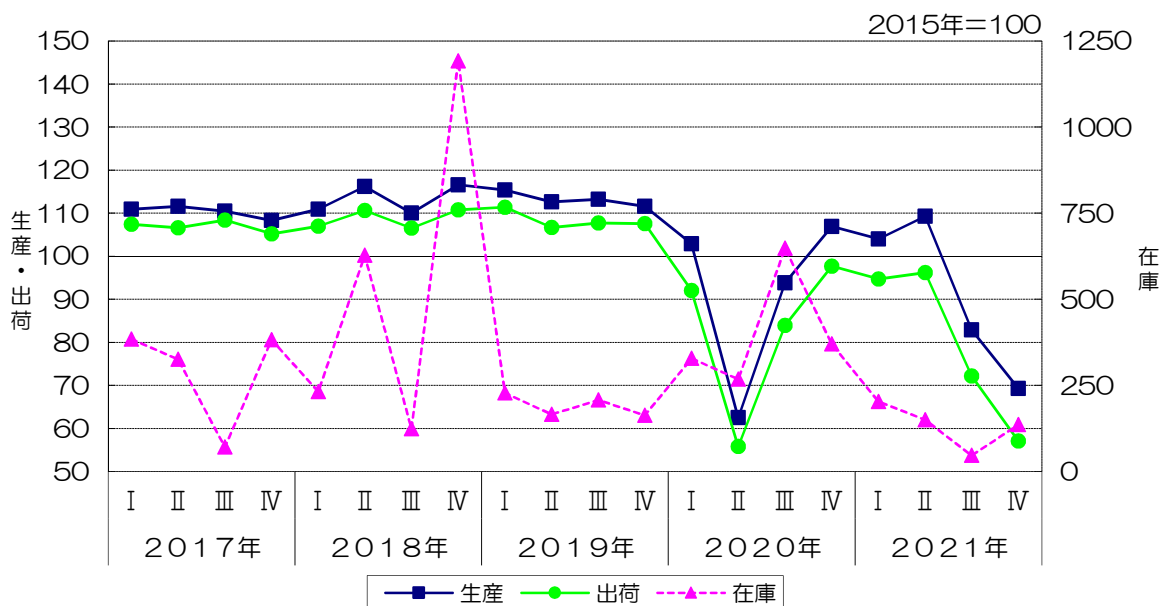
- ① 生産（付加価値額ウェイト2024.8 生産19業種中1位）
2021年の生産は91.0で、前年比2.0%減と3年連続の低下となった。
これは、駆動伝導及び操縦装置部品などが上昇したが、
四輪自動車などが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト3996.2 出荷19業種中1位）
2021年の出荷は79.7で、同5.1%減と3年連続の低下となった。
これは、駆動伝導及び操縦装置部品などが上昇したが、
四輪自動車などが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト289.4 在庫18業種中12位）
2021年の在庫は196.3で、同54.7%減と2年ぶりの低下となった。
これは、四輪自動車などが低下したことによる。

輸送機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2015年=100

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2021年			
						I	II	III	IV
生産	110.2	113.6	113.2	92.9	91.0	104.0	109.3	82.9	69.3
前期(年)比	4.0	3.1	▲0.4	▲17.9	▲2.0	▲2.7	5.1	▲24.2	▲16.4
前年同期比	-	-	-	-	-	4.4	74.8	▲12.4	▲36.3
出荷	106.9	108.8	108.4	84.0	79.7	94.7	96.2	72.2	57.1
前期(年)比	3.7	1.8	▲0.4	▲22.5	▲5.1	▲3.1	1.6	▲24.9	▲20.9
前年同期比	-	-	-	-	-	5.4	75.2	▲14.4	▲43.0
在庫	310.4	1319.8	232.1	433.4	196.3	202.7	149.7	46.3	135.7
前期(年)比	▲18.1	325.2	▲82.4	86.7	▲54.7	▲45.2	▲26.1	▲69.1	193.1
前年同期比	-	-	-	-	-	▲35.6	▲39.9	▲93.4	▲54.7

輸送機械工業の推移（季節調整済指数）



(6) 窯業・土石製品工業

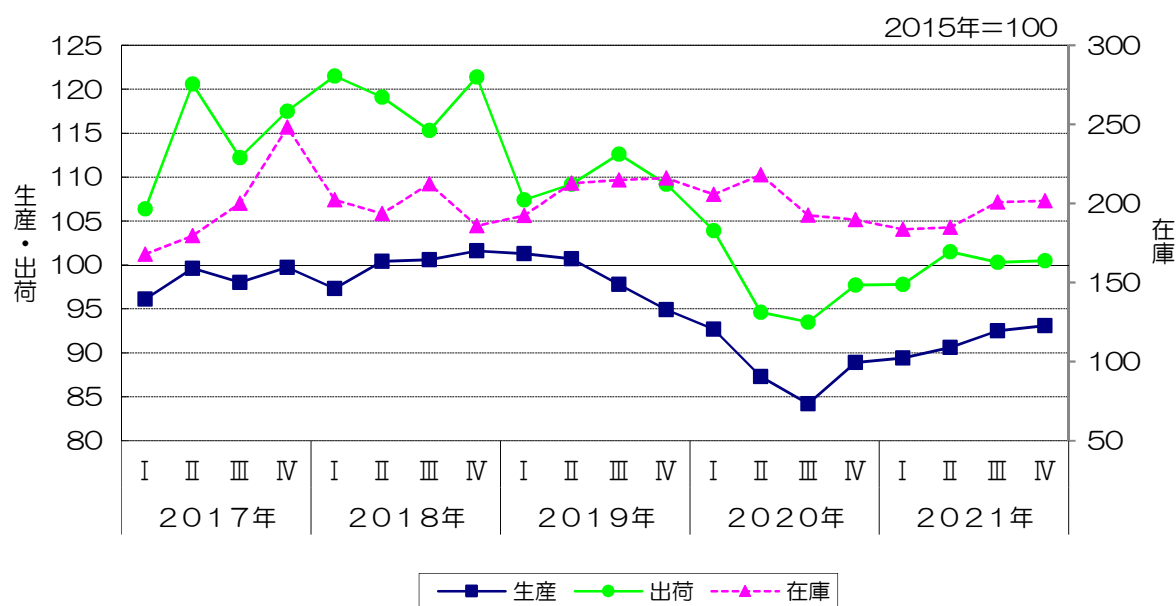
- ① 生産（付加価値額ウェイト593.0 生産19業種中7位）
2021年の生産は91.4で、前年比3.0%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、プレストレストコンクリート製品、ガラス短繊維などが低下したが、耐火れんが、ほうろう鉄器などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト359.9 出荷19業種中6位）
2021年の出荷は100.0で、同1.9%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、プレストレストコンクリート製品、遠心力鉄筋コンクリート製品などが低下したが、耐火れんが、生石灰などが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト605.4 在庫18業種中5位）
2021年の在庫は199.8で、同6.7%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、セメント、ガラス短繊維などが低下したが、耐火れんがなどが上昇したことによる。

窯業・土石製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2015年=100

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2021年			
						I	II	III	IV
生産	98.4	100.0	98.5	88.7	91.4	89.4	90.6	92.5	93.1
前期(年)比	3.9	1.6	▲1.5	▲9.9	3.0	0.6	1.3	2.1	0.6
前年同期比	-	-	-	-	-	▲5.6	3.4	10.0	5.0
出荷	114.1	119.4	109.7	98.1	100.0	97.8	101.5	100.3	100.5
前期(年)比	8.8	4.6	▲8.1	▲10.6	1.9	0.1	3.8	▲1.2	0.2
前年同期比	-	-	-	-	-	▲7.7	6.9	6.8	3.2
在庫	251.4	189.4	216.3	187.3	199.8	183.7	184.9	200.8	201.7
前期(年)比	46.1	▲24.7	14.2	▲13.4	6.7	▲3.2	0.7	8.6	0.4
前年同期比	-	-	-	-	-	▲12.0	▲15.4	4.7	6.7

窯業・土石製品工業の推移（季節調整済指数）



(7) 化学工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト728.8 生産19業種中5位）
2021年の生産は107.3で、前年比7.8%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、ポリカーボネートなどが低下したが、
医薬品、ビスフェノールAなどが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト518.7 出荷19業種中5位）
2021年の出荷は117.0で、同6.3%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、ポリカーボネート、ビスフェノールAなどが低下したが、
医薬品、カーボンブラックなどが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1240.4 在庫18業種中2位）
2021年の在庫は85.9で、同15.3%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、ポリカーボネート、複合肥料などが低下したが、
ビスフェノールAなどが上昇したことによる。

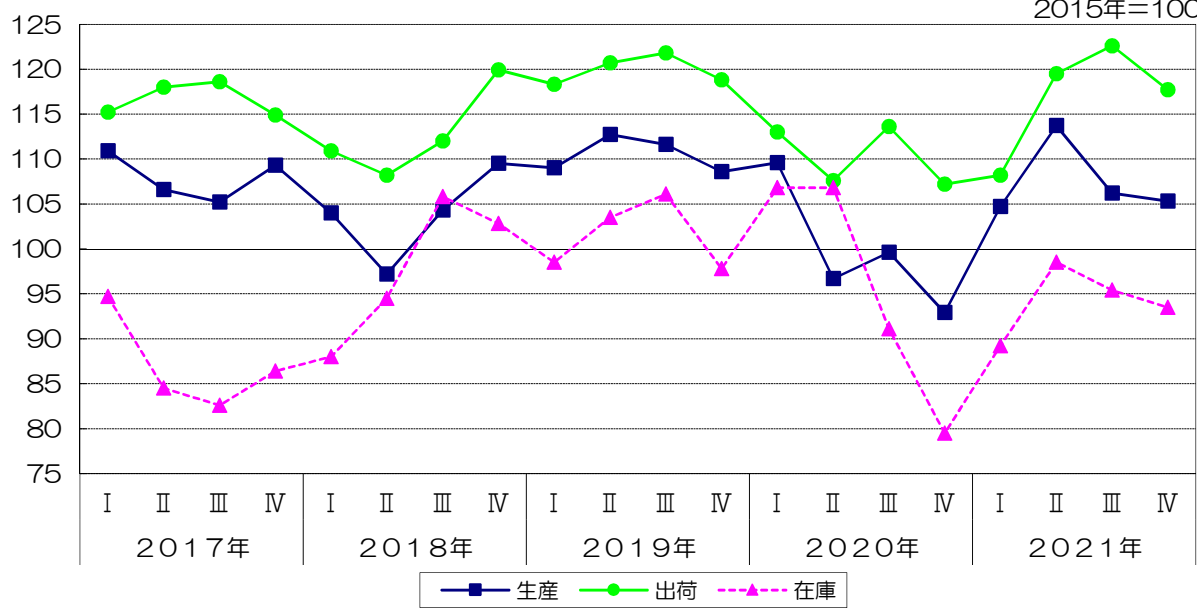
化学工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2015年=100

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2021年			
						I	II	III	IV
生産	108.2	104.0	110.5	99.5	107.3	104.7	113.7	106.2	105.3
前期(年)比	4.8	▲3.9	6.3	▲10.0	7.8	12.7	8.6	▲6.6	▲0.8
前年同期比	—	—	—	—	—	▲2.0	18.4	6.2	11.0
出荷	116.5	112.8	119.3	110.1	117.0	108.2	119.5	122.6	117.7
前期(年)比	2.5	▲3.2	5.8	▲7.7	6.3	0.9	10.4	2.6	▲4.0
前年同期比	—	—	—	—	—	▲4.5	11.5	10.1	8.7
在庫	86.2	102.5	97.1	74.5	85.9	89.2	98.5	95.4	93.5
前期(年)比	5.3	18.9	▲5.3	▲23.3	15.3	12.2	10.4	▲3.1	▲2.0
前年同期比	—	—	—	—	—	▲1.66	▲5.8	4.6	15.3

化学工業の推移（季節調整済指数）

2015年=100



(8) 食料品・たばこ工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト1714.9 生産19業種中2位）
2021年の生産は86.5で、前年比3.7%減と5年連続の低下となった。
これは、弁当、ビールなどが上昇したが、
その他の調味料、冷凍調理食品などが低下したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1409.7 出荷19業種中2位）
2021年の出荷は82.1で、同4.5%減と5年連続の低下となった。
これは、ビール、弁当などが上昇したが、
冷凍調理食品、発泡酒（その他雑酒含む）などが低下したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト821.8 在庫18業種中3位）
2021年の在庫は90.9で、前年から横ばいとなった。

食料品・たばこ工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2015年=100

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年				
						I	II	III	IV
生産	99.5	97.4	94.1	89.8	86.5	89.3	86.9	84.8	85.6
前期(年)比	▲2.8	▲2.1	▲3.4	▲4.6	▲3.7	2.4	▲2.7	▲2.4	0.9
前年同期比	-	-	-	-	-	▲3.9	▲3.3	▲5.8	▲2.0
出荷	99.6	94.3	92.6	86.0	82.1	85.6	81.3	80.2	81.9
前期(年)比	▲2.5	▲5.3	▲1.8	▲7.1	▲4.5	2.3	▲5.0	▲1.4	2.1
前年同期比	-	-	-	-	-	▲4.2	▲4.7	▲6.8	▲2.3
在庫	89.2	99.7	101.8	90.9	90.9	94.2	94.7	94.5	94.8
前期(年)比	▲6.9	11.8	2.1	▲10.7	0.0	▲1.1	0.5	▲0.2	0.3
前年同期比	-	-	-	-	-	▲7.1	▲1.5	▲3.4	0.0

食料品・たばこ工業の推移（季節調整済指数）

2015年=100

